

## ちがさき丸ごとふるさと発見博物館事業について

### 1. ちがさき丸ごとふるさと発見博物館講座（基礎編）の実施について

本講座は、市民（市内に在住・在勤・在学されている方）を対象に「これから茅ヶ崎について1から学びたい」という方向けの講座を開催するものです。

昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、オリエンテーションとまち歩きを除いた全9回に縮小して実施しましたが、令和4年度は令和4年10月12日から12月20日までの全11回（週1回）の予定で実施しています。

実施形式は昨年度に引き続き対面・オンラインを併用し、受講者が希望する形式で講座を受講できるようにしました。受講者の内訳は対面11名・オンライン10名と、オンライン形式での受講者の割合が増加しています。また、所属長の許可を受けた市職員が講座を受講できるよう調整を行いました。

講座の実施にあたっては、過去に講座を受講した市民にも運営側に参画いただき、会場設営やまち歩きなど協力いただいています。



講座の様子

### 2. 事業の運営について

事業の運営は本事業の指針に基づき、ちがさき丸ごとふるさと発見博物館の精神に共鳴する人たちがそれぞれの役割を果たしながら、市民と行政の協働で推進しています。市民と行政による運営を推進する場として、ちがさき丸ごとふるさと発見博物館アクションプロジェクト運営部会を設置し、運営部会会議で事業の検討を行っています。

令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響で縮小していた活動を再開するため、基礎講座の実施を軸としながら、季刊誌発行の再開に向けた準備を進めています。